

## 鎌倉市市民活動センター指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

施設名	鎌倉市市民活動センター(鎌倉・大船)
所在地	鎌倉センター: 鎌倉市御成町18-10 大船センター: 鎌倉市台1-2-25
指定管理者	名称: 特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議 代表者: 石川 勝己 住所: 鎌倉市腰越五丁目16-12
担当課	市民防災部地域のつながり課
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日
評価対象期間	令和3年4月1日~令和3年6月30日

評価内容				
評価項目番号	指定管理者自己評価		担当課による評価	
	評価	根拠	評価	根拠
1	A	<p>予約なしで使えるフリースペース化は、コロナ禍の状況に鑑み、10月～12月の3ヶ月間、鎌倉の会議室で試験運用を行う。緊急事態宣言、まん延防止に対応して、施設内の感染拡大防止対策を維持してきた。なお6月21日以降夜間利用時間の延長の周知徹底を図った。また大船のエアコンが故障したため代替会議室を運用し、スポットクーラーを導入することで当面の暑さ対策とした。</p>	B	<p>引き続き感染防止対策を講じ、支障なく会議室の運用を行っている。市の基本方針に基づく利用時間の変更や、エアコン故障による会議室変更についても適宜対応し、利用者への案内も適切に行っている。</p> <p>フリースペース化については、試験運用と並行して需要調査も行い、効果的な方法を模索していただきたい。</p> <p>事業計画ア④のコミュニティカフェ等のリスト化及び地図の作成は遅れが生じており、実施に向けて今後の計画を検討し、スケジュール表に反映すること。</p> <p>支障なく業務を遂行しているが、事業計画の進捗及び成果について、評価 A の基準に値する特筆すべき成果は認められないため、B 評価とする。</p>

2	B	支障なく印刷機等の利用受付業務を行った。団体のセルフ能力の向上支援は個々の団体のニーズに応じてスタッフが個別に行っている。印刷費収入から判断すると印刷機の利用が若干ではあるが活性化していることがうかがえる。	B	支障なく印刷機等の利用受付業務を行っている。 事業計画にある、研修会の定期開催には至っていないが、スタッフによる個別支援により対応している。
3	A	登録団体情報の更新とデータベース化を進め、6月末までに320団体の更新情報を回収した。この情報を多角的に活用するため Excel のフォーマットへ入力した。同時に「団体活動の見える化」に主眼をおいたセンターサイトのリニューアルを行い、プレビューに至った。第2四半期から新サイトの運用を開始する。	B	登録団体情報の収集・更新は、計画通り進めている。 事業計画ウ③団体へのヒアリング調査によるニーズのまとめはスケジュールから遅れているため、計画的に実施すること。 懇話会は計画通り実施した。 一部計画に遅れがあるものの、支障なく業務を遂行していると認められるが、評価対象期間において、評価 A の基準に値する利用者の便宜が向上する等の特筆すべき成果は認められないため、B 評価とする。
4	B	コロナ禍に対応した持続化給付金、企業助成金制度などの情報をインターネットや他の中間支援施設との連携ネットワークにより継続的に収集した。	B	ホームページ等で適宜情報の発信を実施していることが確認できる。事業計画エ③にある利用可能スペースの発信は実施できていない。

5	A	<p>4月、5月に地下道ギャラリー、市役所ロビーを使った団体活動紹介展示を行い、6月には広報紙パートナーズを発行した。また、鎌倉 FM、タウンニュースでの団体活動紹介も定期的、継続的に行った。</p> <p>特にタウンニュースは市民の注目度が高いため、記事掲載後の問い合わせが多く、団体の PR と市民活動参画機会の提供効果が大きい。</p>	A	<p>HP や Facebook の更新頻度が上がり、特に助成金情報や団体の活動情報の発信を多く行った。その他メディアにも積極的に働きかけ、ラジオや地域情報誌とも連携し、団体の情報発信や市民活動参画の促進に努めた。積極的な情報発信や様々な媒体を利用した情報発信を実施できたため A 評価とする。ただし、事業計画オ①の団体紹介ページのリリースは遅れており、実施に向けてスケジュールを再設定すること。</p>
6	A	<p>自主事業ではあるが、市民を対象とした Zoom 講座を毎月行い、市民活動を活性化するリモート会議の技術習得機会を提供している。また、今年度の神奈川県成長支援事業として市内 2 団体 (SeedsAPP、いろんなカタチ鎌倉) のセルフチェックと組織強化のための伴走支援を行うことになった。</p> <p>フェスティバルに向けて、「目を引く展示パネルの作り方」講座を 9 月に開催する準備を進めている。</p>	B	<p>第 1 四半期における指定管理業務の講座の開催はない。</p> <p>事業計画にある 6 月開催予定の講座は計画通りに実施されず、遅れの理由も月次報告書等で示されていない。</p> <p>事業計画で 4 月及び 5 月は年間企画の作成となっているが、これに時間を要していると同えるため、年度内に実施可能な講座の計画を立案し、開催すること。</p> <p>自主事業の積極的な実施は望ましいが、自主事業は指定管理業務の実施を妨げない範囲で実施することとなっているため留意すること (仕様書 2-(4))。</p> <p>事業計画「カ」の内容について実施が遅れているが、自主事業によりニーズの高い Zoom 講座の開催は行われていたため B 評価とする。今年度は今期の指定管理期間の最終年であり、特に計画的に指定管理業務のスケジュールを実行すること。</p>

7	A	<p>夏休みの高校生ボランティア体験学習を市内 10 校に呼びかけ 99 名の学生から応募があった。10 団体の協力を得て、7～8 月に実施する。</p> <p>学生団体のプラットフォーム「ヨリドモ」と一緒に 10 月開催のフェスティバルの準備を進めており、企画や広報活動に若い力が発揮されている。1 次募集には 28 団体の出展応募があった。</p>	B <p>市民活動フェスティバルに向けた実行委員会が定期的開催されており、計画は順調であるといえる。</p> <p>評価項目番号5とも関連し、ラジオ等で団体の活動内容の周知や、ボランティア活動の支援も計画的に実施されている。</p> <p>一方で、社会福祉協議会との連携については計画が未着手となっており、こちらも計画的に進めること。</p> <p>現時点においては準備段階であり、評価基準 A に値する「計画どおり実施し、かつそれ以上の利用者の便宜が向上した」成果は認められないため B 評価とするが、今後の取り組みに期待している。</p>
8	A	<p>6 月に「コロナ禍における団体活動の継続」をテーマにリモート形式による懇話会を開催。参加団体による事例紹介とその後のグループ討議で団体同士の意見交換や有益な情報の共有を図ることができた。フェスティバルの準備もかねて、7月、9月も利用登録団体懇話会を開催する予定である。</p> <p>また今年度も神奈川県との協働による「企業・NPO・大学パートナーシップミーティング」を行うため協定の準備を進めている。</p>	B <p>6月に懇話会が実施され、団体同士の連携・交流の機会を計画通り実施した。</p> <p>企業との交流については、フェスティバルのために企画中であるとの報告を受けているため、ぜひ進めていただきたい。</p> <p>計画どおりに実施しているが、評価基準 A に値する「計画どおり実施し、かつそれ以上の利用者の便宜が向上した」成果は認められないため B 評価とする</p>
9	B	<p>一般相談では、引き続き相談内容の記録・データ化を進めており、スタッフ間での情報とスキルの共有化が進んでいる。</p> <p>専門相談では、専門相談員制度のリーフレットが完成し、専門相談体制を PR できるようになった。新たに行政書士会との相談連携を進めており、制度の充実を図っている。</p>	B <p>昨年度からの課題であった専門相談体制の構築により、相談機能の充実を図った。</p> <p>今後は、利用者のニーズの把握による制度の充実や積極的な周知も進めていただきたい。</p>

10	B	<p>来年度からの相互提案協働事業の促進に向けて、協働経験のある団体および未経験の団体への訪問ヒアリングを企画している。</p> <p>里山の環境保全に関わる団体同士の協働を促進するための「森のプラットフォーム」作りの準備を行っている。</p>	B	<p>年度後半の計画に向けた準備を実施している。</p>
11	B	<p>センターサイトのリニューアル(ワードプレス化)に向けて、スタッフの研修を行い、情報の即時更新など新サイトの円滑な運営のための準備を行った。</p>	B	<p>一般相談 QA や、HP リニューアルに向けてスタッフ間での情報共有が行われている。</p> <p>自主事業ではあるが、神奈川県成長支援事業による団体のセルフチェック・伴走支援は、中間支援組織としての支援力向上にもつながるものでもあるため、今年度の取り組みも期待している。スタッフ間でもぜひ情報を共有していただきたい。</p>
12	B	<p>時間外利用の連絡漏れを防ぐため、利用票の改善と運用ルールの見直しを行った。</p>	B	<p>一部事業計画に遅れが認められる。今年度は今期指定管理期間の最終年であり、指定申請時の3年計画の総まとめの年である。年度末に向けてのスケジュール感をよく確認し、確実に遂行していただきたい。</p> <p>年度当初に市に提出した指定管理業務の計画書、指定申請時に提出した3年間の計画書を再確認すること。</p>
総合評価				
担当課による総合評価※	B	総評	<p>計画に遅れもあるが、概ね計画通りの事業実施と言える。第2四半期では、指定管理業務と自主事業をしっかりと切り分けて管理し、指定管理業務の計画を着実に実施できるよう、進めていただきたい。</p>	

※C=1、B=2、A=3とし、平均点により算出する。C: 1 以上 1.7 未満 B: 1.7 以上 2.4 未満 A: 2.4 以上 3 以下

## 評価の指標

※評価点の基準を満たすことが客観的に判断できる資料等をできる限り提示すること。

例1: 番号1 A評価「オンライン予約を可能にした。」の場合→客観的に判断できる資料として、「オンライン予約ページ」を提示する。 …等。

B評価、C評価→利用者集計表を提示。 …等。

例2: 番号3 A評価「既存の市民活動団体の情報について、一斉に各団体に確認作業を行い最新にした。」の場合→「各団体への通知文及び更新前後の団体情報一覧」を提示する。 …等。

B評価、C評価→登録団体一覧表(ダイレクトリ)を提示。 …等。

番号	評価項目	評価点の基準
1	ミーティングスペース、作業スペースなどの空間と機能の提供に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 支障なく業務を遂行した。又は、問題が発生したが、適切に対処し施設運営に大きな影響がなかった。</p> <p>C: 問題が発生し、施設運営に影響があった。</p>
2	コピー機、簡易印刷機などの機材の利用受付に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 支障なく業務を遂行した。又は、問題が発生したが、対処し施設運営に大きな影響がなかった。</p> <p>C: 問題が発生し、施設運営に影響があった。</p>
3	市民活動団体の団体情報の収集に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: アウトリーチ等による十分な情報の収集を行い、スタッフ間で情報の共有、整理・分析がなされ、支障なく業務を遂行した。</p> <p>C: 十分な情報の収集、共有、整理・分析が行えなかった。</p>

4	市民活動団体の活動にとって有用な情報の収集に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: アウトリーチ等による十分な情報の収集を行い、スタッフ間で情報の共有、整理・分析がなされ、支障なく業務を遂行した。</p> <p>C: 十分な情報の収集、共有、整理・分析が行えなかった。</p>
5	情報誌やインターネット、SNS等を活用した3、4等の情報の提供に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: パートナーズの発行(発行のタイミングであった場合のみ)、地下道ギャラリー等(展示のタイミングであった場合のみ)、ホームページ、SNSにより、利用者にとって有用な情報を効果的に提供した。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
6	市民活動団体の活動にとって有用な知識・技術を習得するための、学習や研修の機会の提供に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 研修対象者が明確であり、事業計画に従って市民活動の参考になる学習や研修の機会の提供、又は企画を行い、参加者から一定の評価が得られた。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
7	市民活動への参加希望者への情報提供や、市民活動への参加の機会の提供に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 市民活動団体の活動情報(イベント等)の効果的かつ的確な発信による情報提供、市内の学校や近隣大学と連携した若年層のボランティア活動支援、市民活動フェスティバル(開催のタイミングであった場合)の活用等により、市民活動への参加の機会を創出した。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>

8	市民活動団体が、各種団体(市民活動団体や自治・町内会、企業等)と交流及び連携する機会の提供に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 日々の相談業務に係るコーディネート、事業計画に沿った懇話会の開催、市民活動フェスティバル(開催のタイミングであった場合)の活用等により、各種団体と連携、交流する機会を提供した。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
9	市民活動に関する相談に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 電話・窓口相談を適切に記録し、スタッフ間で共有するとともに、相談事例の整理・分析や専門家相談の実施により、相談業務の充実を図った。また、相談業務に係る研修を実施し、スタッフのスキル向上を図った(実施のタイミングであった場合)。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
10	市民活動団体と市の相互提案協働事業及び協働事業全般の促進に関すること。	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 協働事業提案に係る講座の開催や事前相談の充実等、協働事業の促進に寄与する事業を行った。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
11	その他(スタッフのレベルアップのための研修、学習会を開催した。)	<p>A: Bの基準を満たし、更に業務改善により、利用者の便宜が向上した、又は業務の効率性が向上した等の特筆すべき成果があった。</p> <p>B: 事業計画に沿って研修等を開催した。また、研修等を通じてスタッフのレベルアップが図られた。</p> <p>C: Bの基準を満たさなかった。</p>
12	その他	<p>A: その他、業務改善に努め、特筆すべき効果があった。</p> <p>B: 前四半期と同等の水準のサービスを提供した。</p> <p>C: Bの基準に満たなかった。</p>